



# 子育ての サポーター募集

## 帯広ファミリーサポートセンター

子育てをサポートしたい人を募集しています。

**問い合わせ** 子育て支援課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9700)

ファミリーサポートセンターは、会員相互の信頼関係をもとに、子育てを地域でお手伝いし合う会員組織です。

### 提供会員を募集

あらかじめ会員登録した子育てをサポート「してほしい人」(利用会員)が、子どもの預かりなどサポートを必要とする時に、子育てをサポート「したい人」(提供会員)を紹介しています。

子育てをサポートしたい人(提供会員)を募集しています。会員登録が必須です。(登録無料)  
対象 20歳以上で、ファミリーサポートセンターが実施する講習を受講できる人  
※利用会員も募集しています。詳細は問い合わせください。

### 表 提供会員育成講習会

日 時	内 容	
10月27日(木)	10時15分～10時30分	オリエンテーション・スタッフ紹介
	10時30分～11時30分	★帯広市の子育て支援
	11時30分～12時30分	★ファミリーサポートセンターの概要
	13時30分～15時30分	安全・事故・心肺蘇生(実技)
28日(金)	10時～12時	子どもの食生活とアレルギー・軽食づくり
	13時～14時30分	身体の発達と病気
31日(月)	10時～12時	★小児看護の基礎知識
	13時～14時30分	★子どもの世話
11月1日(火)	10時～12時	子どもの障害
	13時～15時	心の発達と保育者の関わり
2日(水)	10時～11時	安全・事故・心肺蘇生(講話)
	11時～12時	子どもの虐待と社会的養護
	13時～15時	子どもの遊び・おもちゃ
4日(金)	10時～12時	保育の心
	13時～16時	★子育て支援サービスを提供するために

★印は基礎講習

### お子さんを預かる ノウハウを学ぶ

資格、経験、性別は一切問いません。提供会員育成講習会を受講することで不安なく活動できます。講習会は、一度に全部受講しなくても、最初に5項目の基礎講習を都合に合わせて受講することができます。提供会員として活動できます。

(表)

講習会の申し込み・問い合わせ

10月24日(月)までに、帯広ファミリーサポートセンター(西20南5、ぶれいおん・とかち内、☎66・4285)へ。

### 「講習が活動の自信に」

提供会員 深澤 優子さん



すべての講習を受講できる不安でしたが、子育ての経験がない私にも、講師が内容を分かりやすく説明してくれて無事に終了できました。

講習は、子どもの心や体の発達、子どもの世話や遊びなど基礎的なものから、子どもの障害や虐待など、とても充実した講座が満載で、講習を通して得た知識が活動の自信につながっています。

預かったお子さんが懐いて、甘えてくれるのがとてもうれしいです。これからも子育ての手助けができるよう、活動を続けていきたいと思えます。

### 市長コラム

## 夢かなうまち おびひろ

### 体育の日に思うこと

帯広市長 米沢 則寿



「試合という字の意味を考えたことがありますか」。先日、市内で行われた全道高校剣道大会の開会式で審判長がこう切り出しました。

「試合とは、試し合うということ。今までの練習の成果を試すのが試合です。勝ち負けが問題なのではありません。一人でどんなに素振りをして、どれだけ上達したかは分からない。試し合う相手が必要。そして、試す相手と場所感謝の気持ちを込めて、試合の前後に礼をするのです」。私は、この挨拶に、競技者が互いを尊重し、心・技・体を磨き合う武道の本質を教えられた気がしました。

勝ち負けなどの結果ばかりにこだわらず、切磋琢磨(せつさくたくま)を通じて道を極めていくことにこそ価値を置く。一人の力ではなし得ないことも、他者がいることで共振や共鳴、共感が生まれ、納得感のある結果へとつながる。こうした考え方は、スポーツばかりではなく、まちづくりにも相通するものではないかと思えます。

これからのまちづくりは、行政のみ、市民のみでは成り立ちません。多くの人々が力を合わせ、高め合いながら、一步一步、前に進むことが大切です。そこで必要なのは、共に歩むことから得られる人々の信頼感と納得感ではないか。リオの余韻が冷めやらぬ中、そんな思いを持ちました。

10月30日、十勝・帯広の秋を盛り上げる第5回フードバレーとかちマラソンが開催されます。前日には、マラソンコース沿道のボランティア清掃も予定されています。ぜひ皆さんも、さまざまな形でスポーツに触れて、楽しんでいただければと思います。

広告